

しら 白 かげ 樺

同窓会会報 第6号
 発行/東京都立永山高等学校同窓会
 〒206-0025 東京都多摩市永山5-22
 TEL 042-374-9891
 FAX 042-371-5615
 HP <http://www.nagayama-obog.jp/>
 編集・印刷/ 同窓会事務局
 〒121-0831 足立区舎人3-11-26 EPS
 TEL 03-5839-3456(代)
 FAX 03-5839-3460



2013年6月8日定期総会(本校体育館)

校歌

作詞 志賀 義雄
 作曲 平吉 毅州

一、春甦る 多摩の丘陵
 希望みなぎる 若人が
 真理求めて 集いたり
 われら永山 われら永山
 豊かなる 知性磨かん

二、紅葉綾なす 多摩の丘陵
 たぎる血潮の 若人が
 あつき友情 育てゆく
 われら永山 われら永山
 限り無き 情熱燃やさん

三、白樺高き 多摩の丘陵
 力あふるる 若人が
 理想めざして 進みゆく
 われら永山 われら永山
 逞しき 意志鍛えん



「創立五十周年へ！」

会長 奈良崎 久和 (三期生)

会報第六号の発行にあたり、ごあいさつさせていただきます。

同窓会の活動に対して、同窓生のみなさまのご支援ご協力に心より感謝申し上げます。

私たち同窓会は、一九七五(昭和五十)年、一期生の卒業と共にスタートし、途中、活動を休止した時期もありましたが、今年で三十九年目を迎え、卒業生も一四、〇〇〇人になろうとしています。年齢層もさまざまですが、本六号で紹介している八期生の蝶野正洋さんなど各分野で第一人者として活躍しているメンバーもたくさんいます。

創立三十周年を機に活動を再開した新生同窓会も新たな十年に向け、同じ学び舎で青春時代を過ごした仲間との絆を深め、後輩を支援するための活動に取り組んでいます。ホームページなども活用し、少しでも同窓会・学校の様子を伝えるとともに、同期会やクラス会の案内などタイムリーな話題の提供にも努めていきたいと思えます。

本年度は、二年に一度の同窓会定期総会を二十五年六月八日(土) 十四時から母校にて開催いたしました。役員の改選もあり私自身も再任されました。今後も総会や会報などをご活用いただき、同窓生同志の交流が深まり、母校へのみなさんの思いが結集できるよう、これからも微力ながら取り組もうと、

役員一同心を新たにしています。

総会の開催日に合わせて、また総会参加をきっかけとして同期会やクラス会などを開催し、交流の輪が広がればと願っています。

母校も落ち着いて学業やクラブ活動に取り組む環境が整ってきていることを実感しています。吹奏楽部や野球部のみならず今冬はサッカー部も新人戦で準優勝し都大会に進出するなど、生徒と教員の「やる気」が呼応して良い結果を生んでいると思えます。自分たちの学校に誇りを持ち、かつ楽しく高校生活を充実できるように心から応援したいと思います。

また、同窓会はPTA、PTAOB会からなる今年で六年目を迎えた「永山高校後援会」に参加しています。力を合わせ創立五十周年へ、地域に根差しさらに飛躍する母校・そして在校生を、応援していきたいと考えています。新しい時代に入った母校とともに、本同窓会が益々発展できる様に、役員全員で心を合わせて運営にあたらせていただきます。行き届かない点もあると思いますが、同窓生のみなさまには、今後とも格別のご理解・ご協力をいただけますようお願いいたします。

役員一同心を新たにしています。



今年度の永山高校

校長 小野村 浩

同窓生の皆様には、日頃よりご理解とご支援をいただき、感謝しております。

さて唐突ですが、昨年とても評判になった「半沢直樹」というテレビドラマをご覧になったでしょうか。「100倍返し」という流行語もこのドラマから生まれました。中学生の息子があまりに熱中しているの、私も見てみました。確かに日頃のストレスが解消できるような展開で、次の回が待ち遠しく感じられる面白さがありました。でも考えてみると、私たちの世代には近似したストーリーのドラマとしては「必殺仕掛人」がありましたし、実は「シンドレラ」とか「カチカチ山」といった童話や昔話も酷似した勧善懲悪の物語だということに気づきました。「悪い人が懲らしめられる」ことで胸がスツとするのは、いつの時代も変わらないというところでしょうか。そして、現実の社会では、あくどい人やずる賢い人ばかりが成功して、正直にコツコツ努力する人が必ずしも評価されない理不尽が起きていることなのかも知れません。だから、私たちはせめてこうした物語やドラマの中で、正義や正直が存在することを感じ取りたいのかも知れません。でも「100倍返し」を突き詰めていくと、最後は殺し合いと

か戦争に行き着くしかないことは、誰もが気づくことです。

永山高校は、真面目に誠実に努力する者が馬鹿にされたり、損をしたりしない学校でありたいと思っております。近年は、学習も行事も部活動も手を抜かずやる生徒が増えました。昨年の夏の野球部の活躍や、吹奏楽部の大会成績や地域活動はご存知の通りですが、その他にも男女バスケットボール部、剣道部、女子バレーボール部、水泳部、映画部、書道部など、期待以上の成績を収める部も出て来ました。しかし本校は、その成果に対する評価ではなく、苦しい練習や努力をしてきたことに對する評価を中心に据えたいと思っております。本校での三年間が、歩みは遅く結果を出せなくとも、コツコツ努力することが大切であることを学ぶ経験となつてほしいと思えます。

永山高校がますますいい学校になつて行くよう、教職員一同努力を続けます。ご理解とご協力をよろしく願ひ申し上げます。



永山高校の今...



多摩市での国体貢献(書道部作品展示)



野球部 高校野球選手権大会予選(立川市民球場)



永高祭(9月13.14日)



体育祭(9月20日)



小笠原修学旅行(11月6日~11日)



多摩市での国体貢献(美術部作品出展)



総合的な学習の時間 プレゼンテーション



サッカー部 7地区新人戦



雪かきで地域貢献

今年度も年間を通じて様々な教育活動を展開しています。生徒の活躍は実績を残し、永山高校の特色となり、地域から理解、歓迎されています。

多摩市での国体への貢献

第六十八回国民体育大会が九月二十八日から十月十四日まで東京で開催され、多摩市ではサッカーとハンドボールが行われました。本校は体育館を十月一日から十月六日までハンドボールの公式練習会場として提供しました。また、サッカーの会場清掃や競技観戦・応援を行いました。おもてなし花の栽培・搬入、美術部と書道部も大会用の作品を制作・展示し、大きく貢献しました。

本校一年生が国体に出場し優勝

一年生の井上潮音君がサッカー少年男子東京代表チームのメンバーとして出場し、優勝しました。また教育委員会児童・生徒表彰も受けました。

部活動の主な成績

吹奏楽部

東京都高等学校吹奏楽部コンクール A組銀賞
全日本マーチングコンテスト 東京都大会銀賞
東京都高等学校アンサンブルコンテスト 金管八重奏金賞 木管八重奏金賞

映画部

映画甲子園 優秀賞佳作
高校生映像フェスティバル 審査員賞

野球部

高校野球選手権大会ベスト十六位

サッカー部

東京都七地区新人選手権大会準優勝
女子バレーボール部
新人リーグ戦 三位

剣道部

東京都第七支部剣道大会優勝 個人戦三位

水泳部

西東京国公立高校水泳大会個人部門入賞多数

第九回 都立永山高等学校 同窓会定期総会

二〇一三年六月九日、第九回の定期総会が開催されました。当日は例年に比べ出席者が少なかつた為、校舎二階の応接室にて執り行われました。

来賓として後援会より片山会長、PTAより田中会長、また、旧教員の榎本先生のご出席を頂きました。

冒頭、同窓会名誉顧問である小野村校長よりお言葉を頂きました。その後奈良崎会長の代理として加藤副会長より定期総会開始の挨拶があり、来賓の片山会長、榎本先生より同窓会に対する思いなどのお言葉を頂きました。

お茶などを飲み、ケーキやお菓子を食べながらの和気あいあいとした総会となりました。

総会は、二〇一二年度の決算、二〇一三年度の予算についての説明、二〇一二年度の同窓会活動の報告、また、二〇一四年度入学の生徒が卒業する年から、同窓会費について現行の六〇〇〇円から一〇〇〇円に変更する旨の説明とご賛同を頂きました。



第二部については場所を体育館に移動、吹奏楽部による演奏を皆様と一緒に聴きました。

当日は、多摩市在住のシンガーソングライター「カツルミ」さんが「ここが僕の町」を唱って頂きました。最後に出席した全員と校歌を歌い、懐かしい母校を後にしました。



丹治先生を囲んで

七期生五組 平田 江里

平成二十五年六月八日定期総会の後、同期の小長井さんの息子さんのお店で五組のクラス会を開催しました。

丹治先生を囲んでのクラス会は十八年振りでした。男子は、すっかりおじさんになり、かえって丹治先生のほうが若く見えました。女子も、あの頃のままのつもりではいますが、それなりに、クラスの半数以上集まりましたが、連絡を取れない仲間もいて、寂しく思いました。次回の同窓会を楽しみに、また、丹治組で、あの頃の気持ちのまま、健康で集まりたいと思います。



十四年ぶりに文化祭を訪れて

二十八期生 梅林 愛子

きっかけは、一昨年から永山高校に戻って来られている社会科河合美喜夫先生からの「また中夜祭を見に永山においでよ」という電話でした。私は高校時代、「文化祭をもっと盛り上げよう！」と有志で発足した中夜祭実行委員の一人でした。その時、生



徒会顧問としてお世話になったのが、河合先生と今も永山高校にいらっしゃる馬場桂先生でした。

早速友人に連絡を取り、文化祭初日に行われる中夜祭へ同窓会報の報告記事を書くということで参加しました。現在は体育館で行われている中夜祭ですが、平成十一年の第一回は誰でも立ち寄れるよう中庭で開催しました。生徒や先生に参加を募り、歌やバンド演奏を行い、最後には、今も続いている花火を打ち上げるというものでした。

発足当初は全てが手探りでした。今では文化祭の恒例行事となり、たくさんの生徒が参加するイベントになっていることを知りました。

有志のダンスや歌、先生方によるパフォーマンスなど、大いに盛り上がっている様子を見ることができ、とても嬉しく思いました。

当時を振り返り、先生や仲間と思い出話に花が咲きました。文化祭では、私が所属していた茶道部の漆川先生にもお会いすることができて、思いがけない嬉しい再会となりました。

永山高校で過ごした三年間はいいいいでいっばいです。当時の仲間とのつながりや経験は私にとって宝物です。また多くの仲間と会いたくなりました。

会員のページ

三期生会を開催しました

(報告七組桑原撮影二組長井・小野寺)
 昨年九月十五日、三期生の同窓会が新宿京王プラザホテルで開催された。同期会は二年前二組の久保さんの呼び掛けで始まり、今回は二回目。各クラスの幹事の頑張りで、遠くはカナダ、沖縄、宮城などから総勢一〇名を超える同窓生が集結した。まずは、写真撮影。これは帰りまでにプリントされ、全員に配られた。いらしてくださった先生は田代先生、石野先生、林先生の三名だったがこの写真



を見たと何人か先生のような人も(笑) 林先生のユーモア溢れる乾杯のご発声に始まり、歓談。
 その後、二組の荒井くん、十組の長澤さんの軽快な進行で、クラス対抗のゲーム大会。当時の校庭のトラックは一周何メートル？一番多かった苗字は何？等のクイズで、正解チームにはリボンが渡される。三組。皆で懐かしい歌を唄ったり、先生方への花束贈呈。さらに校歌斉唱と大いに盛り上がった。
 今回の同窓会で再び繋がった絆は今後の人生をちよつびり豊かにしてくれ

とだろう。
 帰りには記念品として、名入りデジタル時計を頂いた。次回の同期会は五年後、我々は還暦を迎える。それまで元気で、また笑顔で集まろうと誓い合い別れた。



新築・増築・リフォーム賜ります。
 家の事なら何でも！！



有限会社
本間建築
 7期 本間 健児

〒206-0001 東京都多摩市和田16-1
 TEL:042-375-6410 FAX:042-375-3768
 e-mail:hommakentiku@aol.com

原稿募集!

楽しい月
 懐かしい

何年経っていても、会えば無邪気でひたすらに楽しかった頃の笑顔が集まる場所へ。

「同期会を開いたぞ!」「クラス会で懐かしい面々と再会です」「永山時代の武勇伝」などなど・次回会報の原稿を募集します。

思い出写真、〇〇年後 (!) 写真も大歓迎!

広告募集

来年度(7号)会報に会社やお店の
 広告を掲載しませんか?

料金は10,000円です。

多数の応募をお待ちしています。

同窓生の皆さん宜しくお願い致します。

お問い合わせ先
 同窓会事務局 ☎ 0120-10-9899

(東京都立永山高等学校内)

(内線90)
 平日10:00~17:00

私も同窓生です！VOL.15

今回の「私も同窓生です！」は、八期のプロレスラー蝶野正洋さんです。取材は、終始和やかな雰囲気で行われました。

蝶野選手は、プロレスラーだけでなく、タレントとしても活躍、その他に社会貢献の一環として講演活動に尽力されています。最近では試合出場も年に一、二度程度で、現在は、全日本プロレスのアドバイザーとして選手育成や試合運営などプロレス業界を支える裏方として活躍されています。

蝶野さんは「プロレスラーを目指そうとしている人へアプローチをかけ、一人でも多くプロとして生活できるようにフォローしていきたい。」と語りました。

大変厳しいプロレス業界にあつて、蝶野さんのプロレスに懸ける思いに接し、今後の日本のプロレス界を率いていく存在だと感じました。

その他にも、新日本プロレスへ入門した当時の思い出も語って頂きました。蝶野さんがプロレスラーを志すきっかけは、『進学を目指していた高校三年の時、テレビで試合を見たこと』。入門テストの当日が大学の受験日と重なり、何とか入門テストの日程をずらして貰って、一人でテストを受けたそうです。私生活では、七歳の息子さんと四歳の娘さんがおり、息子さんは、中学生と見まごうばかりの体型で柔道を習っています。幼稚園の娘さんの送迎も蝶



左から小高 (25 期生) 奈良崎会長 (3 期生) 蝶野さん (8 期生) 加藤副会長 (1 期生) 林 (3 期生)

野さんが引き受けているそうです。お子さんの将来については、「自由にやらせたい」そうで、お子さんのことを語る蝶野さんの姿は、怖いイメージとまた違う、優しいお父さんの姿でした。最後に、永山高校の生徒に、「多摩の大自然の中でのびのびとした高校生活を送り、立派な社会人になってもらいたい」とメッセージを寄せて下さいました。

蝶野さんは今後について、「七十歳まで頑張って仕事をしていきたい」と言っていました。見た目は強面で強い男実は心優しい蝶野さん、同窓生にとって最高に誇りある一人です。益々の蝶野さんのご活躍を応援していきますましよう！

同窓生トピックス

昨年十月二十二日に、三十四期のプロボクサー黒田雅之選手の試合、「ホーブルファイトVOL.14」が、東京・水道橋の後楽園ホールで行われました。

世界チャンピオンに向けて、再挑戦を開始した試合でした。

黒田選手と中釜兵武選手の対戦は、偶然的なバツティングで、黒田選手が眉の上を六針縫うケガを負い、負傷判定ドロという結果となりました。

昨年二月の世界戦以来、八ヶ月の充電期間を経て、最高のコンディションで臨んだ試合でしたが、残念な結果となりました。

後楽園ホールは、約八割が黒田選手の応援団で埋まり、最高の勝利を期待していただけに、私達同窓生としても残念な結果となりました。世界の頂点を目指し、最強のプロボクサーになつてもらいたいと心から願っています。黒田選手、これからもガンバレ！

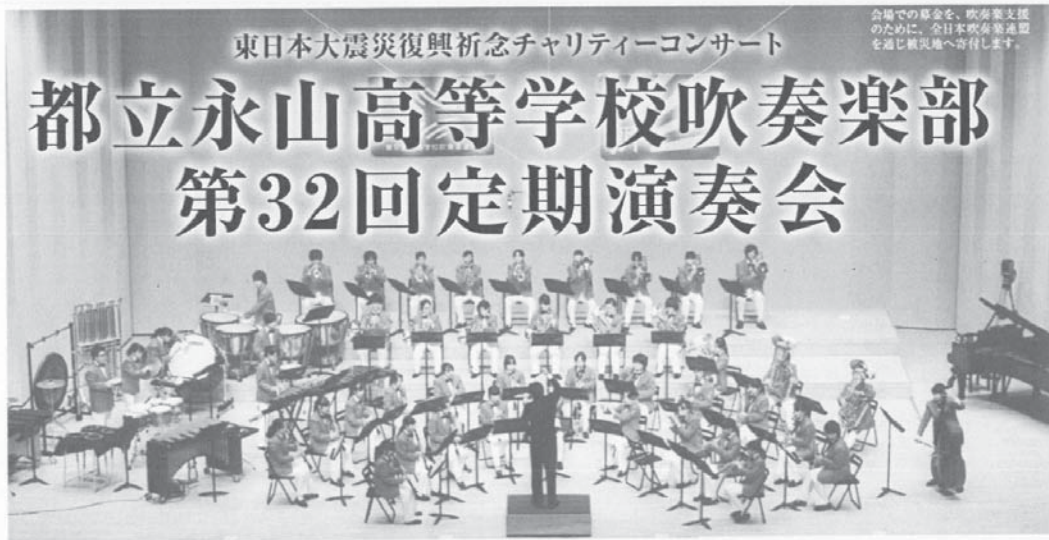


事務局からのお知らせ

このページは、永山高校を卒業された会員の皆様のページです。同期会やクラス会、また、クラブのOB会などの告知や報告の場として活用してください。卒業生の名簿の開示については、同窓会ホームページをご覧ください。

会報は毎年発行する予定です。現在の永山高校の情報や同窓生相互の連絡の場として、この会報が皆様のお役に立てれば幸いです。

これからは誌面のなかで、さまざまな分野でご活躍の同窓生も紹介したいと思います。四十周年を過ぎ五十周年を迎えるために、さらに充実した同窓会運営のためにも、皆様からの情報をお寄せください。なお八ページに事務局の案内がありますのでよろしくお願い致します。



2014 **5/11** (日)

開場 4:30pm 開演 5:00pm

会場
パルテノン多摩 大ホール

京王相模原線・小田急多摩線・多摩都市モノレール
 「多摩センター駅」下車 徒歩5分

入場料
 当日 800円 / 前売り 700円
 全席自由 ※団体割引有り

常任指揮：古川 諭
 構成・演出：平塚 彰
(ステージマーチング・ショー/ポップス・ステージ)

- 第1部 吹奏楽オリジナル・ステージ
 海を越える握手 / J.P.スーザ作曲
 フェスティボ / V.ネリベル作曲
 And Can It Be? / D.ギリングハム作曲
- 第2部 ステージ・マーチング・ショー
 多摩ウインズ・スペシャル・ステージ
- 第3部 NAGAYAMAポップス・ステージ
 ~ブラジル~

多摩ウインズ

1990年都立永山高等学校吹奏楽部卒業生により結成。今年で結成24年となる。これまでに1991年Aリード、1993年Jバーズ、1996年F.フェネルなどの著名な方々を迎え演奏会を開催。他、「Brass Festa 多摩」「Band Aid for Hansin」など、多摩市を中心とした演奏会に出演。多摩ウインズは、出演が決まると300名を超える卒業生からメンバーを集める為、毎回違った顔ぶれのバンドになる特徴がある。



■お問合せ：都立永山高等学校吹奏楽部 Tel 042-374-9891 Fax 042-371-5615
 E-mail : nagayama_brass@yahoo.co.jp

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
会計監査	常任委員	常任委員	常任委員	常任委員	常任委員	常任委員	常任委員	常任委員	常任委員	常任委員	常任委員	常任委員	常任委員	常任委員	書記	書記	会計	会計	副会長	副会長	会長	顧問	名誉会長	役員	
平田 江里	高村 恭平	吉岡奈々子	神子沢 舞	宮村 祐二	近松 正隆	関戸 正義	望月 希衣	桑原 秀夫	井下登美子	高久 誠	高木 美恵	林 ゆきの	松井 泰衛	峯尾 仁	尾崎 正	小澤 美穂	小峯 信子	小高一真	//	林田 真一	加藤 英明	奈良崎久和	白野 一治	小野村 浩	
7期	32期	31期	31期	31期	12期	10期	9期	8期	7期	7期	4期	3期	2期	2期	1期	32期	3期	25期	7期	7期	1期	3期	副校長	校長	

第九回定期総会にて承認された役員です。力を合わせて頑張りますのでご協力をお願いいたします。

役員紹介

東京都立永山高等学校同窓会

HOME ごあいさつ PHOTO 活動報告 同窓会会報 BBS (近況報告等)

同窓生名簿 住所変更等 会則・プライバシーポリシー

近況報告等は
こちらのページへ

同窓生の名簿を
ご希望の方

住所変更の
手続きはこちら

同窓会会報閲覧は
こちらのページへ

<http://www.nagayama-obog.jp/>
今すぐアクセス!!

ようこそ東京都立永山高等学校同窓会ホームページへ!

同封物の見方



貴方の整理番号です。

現在、住所が判らず会報誌がお届けできない方々です。ご存知の方は、フリーダイヤルかフリーFAXまでご本人よりご連絡いただけるようお伝え下さい。

変更のある方はいずれかをご利用ください。
①フリーダイヤル
②フリーFAX
③携帯QRコード
ご協力お願いします。

現在、同窓会で預かりしている貴方の情報です。

年会費の振込用紙です。ご協力お願いします。

※お近くの郵便局またはコンビニエンスストアをご利用ください。

同窓会サポーター募集 (賛助金募集)

同窓会の運営は、おもに卒業時の終身会費で賄っているのが現状です。少子化により卒業生が減る中、今後の永続的な同窓会活動を続けていくためにも、会員の皆様にこの状況をご理解いただき賛助金に是非ご協力をお願いいたします。同封の振込用紙にてお近くのコンビニエンスストアもしくは郵便局でお振り込みいただければ幸いです。サポーター制度は多くの方々にご協力いただいています。心より感謝いたします。

1口 2,000円 (振込手数料同窓会負担)
※2口以上ご協力いただける方は、お手数ですが金額訂正の上郵便局にてお振り込みをお願いします。

同窓会事務局

フリーダイヤル
0120-10-9899 (内線90)
平日 10:00~17:00
フリーFAX
0120-10-9184
(終日受付)



ゆうメール



東京都立永山高等学校同窓会

〒206-0025 東京都多摩市永山5-22

発送元



同窓会事務局

〒121-0831 足立区舎人3-11-26 EPS

FAX 0120-10-9184(終日受付)

住所変更欄

名簿整備にご協力下さい。お名前や住所等変更のある方は、フリーFAXか巻末のフリーダイヤルまでご連絡下さい。

整理番号 ※お名前右上の番号をご記入下さい。	第 回 (昭和 平成 年卒 組)		
フリガナ			
氏名 ※必ずご記入下さい	現姓	旧姓	名
ご変更のある方のみ ご記入下さい。	住所	〒	
	勤務先 又は 在学名	☎	